

## 製品名: FYN ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe02011

研究使用のみ

### 概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.64mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

### 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 61 kDa; Observed MW: 61 kDa

### 抗原情報

遺伝子名	Fyn
別名	AI448320; AW552119
遺伝子 ID	14360.0
SwissProt ID	P39688
免疫原	マウス Fyn の合成ペプチド

### 背景

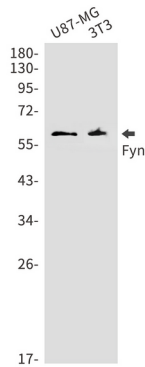
非受容体型チロシンタンパク質キナーゼは、細胞増殖と生存の調節、細胞接着、インテグリンを介したシグナル伝達、細胞骨格リモ

デリング、細胞運動、免疫応答、軸索誘導など、多くの生物学的プロセスにおいて役割を果たします。不活性型 FYN は、触媒ドメイン内の C 末端がリン酸化されます。PKA による活性化後、このタンパク質は PTK2/FAK1 と会合し、PTK2/FAK1 のリン酸化、活性化、そして接着斑への標的化を可能にします。

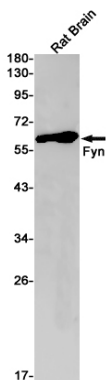
## 研究分野

神経科学

## 画像データ



FYN 抗体を使用した U87-MG、3T3 筋肉溶解物中の Fyn のウェスタン プロット分析。



Fyn 抗体を使用したラット脳溶解物中の Fyn のウェスタン プロット分析。